

世界一優れた医療は吾が人体にあり

あなたの中にこそ、世界一優れた健康回復能力があるのです。＊本誌、2、3頁参照下さい）
私の周りの「病効論」(病気が有効論)を実践し、薬を一切使用する必要のなくなった人たちは、自然治癒力の普及活動を始めたら50年経って80歳半ばになった今も元気に愛車を乗り回しています。＊自然療法も行ない、自立して元気に生活を楽しんでいます。
病効論を理解している人たちが、元気でいられるのは、世界一ダンツな健康回復能力を持つ優秀なドクターが、人体の中にいることを知っているからです。人体には、ドクターがいるだけではなく、超優れた薬剤師さん、超優れた総合病院や超優れた製薬工場もはじめから人体に



人生百歳時代を元気に楽しく生きるには!!

今、私たちは、人生百歳時代を生きています。しかし、困ったことに、「日本は、寝たきり老人世界」です。どうせ百歳を生きたら、共に元気で楽しく生き甲斐を持って生きようではないですか。「80歳からが働き盛り」そんな健康をつくる健康法が自然治癒医学の「病効論」(病気が有効論)です。病効論は是非チャレンジして下さい。人体には、世界一最も優れた健康回復能力が備わっています。(詳しくは、2、3頁参照下さい)。必ず、健康で幸せな老後をつくることができますと確信します。そして、薬や病院に一切頼る必要のない健康をつくりましょう。

真癒医学 新報 自然治癒力

特集号

216号 1万部発行

NH

【日本自然治癒力研究会】
【日本自然治癒医学協会】
生命の輝きにあふれた21世紀の健康医学を目指し、「自然治癒力」をキーワードに研究・実践・啓蒙・教育・指導・医療機関の支援などに取り組む医学界・実践者・民間合同による自主独立組織です。
TEL 027-353-1277

一口伝言板

肉食と体質悪化とガン

一部「メタボリック」肉を食べる必要がある。このままの報道のままで、肉を食入するのをやめなさい。困ったことに、当座は食生活の中で、そのために根本的に体質悪化による不調を訴える人が出ています。
肉食は、腸を汚し、腸の汚れは血液を汚すので血流を悪化させ、腫瘍形成の要因とされます。
そればかりか、
1、食べ過ぎ(飽食)
2、繊維質と善玉菌不足
3、腸壁と体質悪化
4、免疫力の低下
5、低体温
6、栄養不足
7、ストレス

病気を戦うと病気が激増する

薬や医療は一生必要なものではない。80歳からが、働き盛りの健康をつくるために

ご存じの通り、ガンをはじめ認知症、障害、糖尿病、動脈硬化症、高血圧、メタボ等、生活習慣病や細かく病名を挙げたら十数種類を越えると言った研究があります。一方ですが、患者や病者は増える一方です。何十年経っても病気の減少の兆しすらありません。それは、病気を健康の敵と勘違いして戦っているから、西洋医学では病気の原因が分からず、病気の原因が分からないので、仕方なく対症療法で一時的に病気を抑え込んでいます。不健康の原因を処理せず、健康回復を妨げているのです。やがてその付けは一挙に、苦痛や諸種障害となつて人体に出てきます。それが、副作用や医原病です。大変危険とも言える愚かな一時対処にしか過ぎないのです。
対症療法は、その時は良いように思えても、結果的に苦痛を何倍にも拡大し、障害や認知症、寝たきりの状態をつくる最大原因と言えましょう。
医師が「病気の9割は自分で治せる」と断言しています。それに対し対症療法で行うことは、苦痛や苦悩を高確率で拡大し、障害者になることを自ら積極的にチョイスしているようなものです。心身の健康に最悪の事を、良い事

目次

- 「病効論」とは？
コペルニクス的転回
- 医学の悲惨な現状
- 病気とは何？
- 自然治癒力が高まると病気になる
- ガンの自然治癒
末期ガンが自然治癒
千人
- 「真癒の森」計画図
- その他

70歳からでも決して遅くない百歳、世界トップランナー

正式に世界一最速、最近テレビに出演した九二歳から短距離競走を始めた宮崎秀吉さんは、九七歳の時、自宅で転倒、左太もも骨折、医師から「良くて車いす生活」と断言されました。でも、復活して今も現役、一〇〇歳以上で「世界最速」になり、一〇五歳まで「世界最速」に挑戦中です。
三浦雄一郎さんは、七〇歳の時に幾つもの疾患を抱え小高い山もリタイア。でも、その後身体を鍛え、世界一の山、エベレストを八五歳で登頂しました。

障害には薬や医療が必須

薬や医療が全てよくないと言っている訳ではありません。交通事故ばかりではなく障害(Defect)が人体に発生した場合や、過度に衰弱している場合は薬や現代医学の治療は必須であり、ベストであると確信しています。
＊詳しくは、機関誌のバックナンバーをご覧ください。

動機が苦悩の元凶

その最大の原因は、「病気が、健康にとつて生命にとっての最も恐ろしい敵である」と勘違いにあります。この勘違いが、対症療法や薬剤の怖さを覆い隠し、自己の内こそある人体の最も優れた健康回復自己浄化治療能力(自己浄化能力)をも破壊しています。
「病効論」による健康回復法「自創式総合自然治療法」は、自分で最も簡単にできて、最も優れている上に、お金もかからず幸せに一生を健康で元気に過ごすことができます。若さと元気を保ち益々健康で幸せに好きなことを思い切り楽しんで活躍出来るのに、わざわざお金を掛ける、人生の総仕上げの大事な時期に、拷問を越えると思われる耐え難い苦痛に苦しめられ、ガンや認知症、障害、寝たきりになつてしまふ人が大半を占めているのは、何とも悲惨で残念でなりません。

機関誌「病効論」のバックナンバー紹介

世界一の健康回復能力や体質改善及び「病気が」の能力(自然治癒力)が、この「病効論」で、働き盛りの健康をつくる方法を、薬や医療が一生必要なく、健康で幸せな老後をつくる方法を、80歳からが働き盛りの健康をつくる方法を、20年若返り法、美しい痩身をつくり驚異の効果

自然治癒医学の第1人者が語る 病気の有効性について

「対談その他」

福田善昭 安部徹 帯津良一 伊藤カズカ 神山五郎

「病効論」のバックナンバーを送ります

TEL 027-353-1277

ガンの自然治癒 末期ガンが自然治癒一千例以上!!

大塚 健一 健康回復

「ガンは癌」は、ガン患者の約10%に発生する。ガンの原因は、かなり前から綿密な調査による明確な発表が出ています。それは、「美食品」や「運動不足」、「ストレス」、「怒り」や「悲しみ」の感情等による血液の汚れであり、血流や体質の悪化、低体温がガンの発症に大きく関わっているというものです。一七七〇年に米国ではマクガバーン上院議員が、世界中から学者を募って、発ガンの原因を調べ、明確な原因が抽出されました。発ガン性食品のリストアップから、肉、牛乳、卵、砂糖の順でした。

「一口伝言板」

肉食と体質悪化とガン

一部「メタボリック」肉を食べる必要がある。このままの報道のままで、肉を食入するのをやめなさい。困ったことに、当座は食生活の中で、そのために根本的に体質悪化による不調を訴える人が出ています。
肉食は、腸を汚し、腸の汚れは血液を汚すので血流を悪化させ、腫瘍形成の要因とされます。
そればかりか、
1、食べ過ぎ(飽食)
2、繊維質と善玉菌不足
3、腸壁と体質悪化
4、免疫力の低下
5、低体温
6、栄養不足
7、ストレス

「真癒の森」エコトピアランド 完成計画図

自然治癒医学総合病院 | を目指しています

人体には、世界一優れた若返り健康回復能力がある

4万2千坪のイヤシロチ

完成予定図 2020年3月

「病効論」ワークショップセンター

NPO法人 日本自然治癒力研究会 TEL 027-353-1277

◎ 病効論 体験センター
◎ 実体験試用館
◎ プレゼン&セミナー室
◎ ニホンカモシカがたまに、姿を見せます
◎ トロン温泉養生院
◎ 運動&ミュージック

真癒の森やトロン温泉は、「病効論」(病気が持っている健康回復への有効性理論)のコンセプトによるセミナーや実体験、自立型リハビリ、半断食、各種代替医療による、真の健康回復と若返りの為に、「自然治癒医学総合病院」を目指しています。

南国の珊瑚礁の海に面して 巨大なジャングルの宝石

人は栄養を腸から吸収するため、消化や解毒力が増すと腸内の環境が良くなり、血液がキレイになると血行も良くなります。酵素は腸内の消化や解毒を促進し、若々しい健康づくりに役立ちます。

腸内がきれいになると血液がサラサラになると

素肌化粧品の Optimal 素肌美をあなたに!!

素肌美化粧品の Optimal 素肌美をあなたに!!

素肌美化粧品の Optimal 素肌美をあなたに!!